

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2026年9月16日

訪日外客数（2026年8月推計値）

◇8月：前年同月比9.6%減の310万人

- 8月の訪日外客数は3,098,900人で、前年同月比9.6%減となったものの、韓国、マレーシア、メキシコなど14市場で8月として過去最高を記録した。そのうちイタリア、スペインで単月過去最高を記録した。
- 前月に引き続き東アジアや欧米豪・中東を中心に夏季休暇や祝日に合わせた訪日需要の高まりが見られ、多くの市場で訪日外客数が増加した一方、東南アジアを中心に訪日需要が落ち着く時期であるほか、航空便の減便や台風による欠航等もあり、一部市場で訪日外客数は前年同月を下回った。
- 2026年3月に策定された第5次観光立国推進基本計画では、リピーター数を含めた旅行者数・旅行消費額・地方部延べ宿泊者数など政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

「月別推計値（Excel）」、「国籍/月別 訪日外客数（2003年～2026年）（PDF・Excel）」

* 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

* 8月として過去最高の14市場は韓国、台湾、香港、マレーシア、インドネシア、インド、米国、メキシコ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、北欧地域、中東地域。

【お問い合わせ先】

企画総室 調査・マーケティング統括グループ

TEL：03-5369-6020 E-MAIL：data@jnto.go.jp

2026年 訪日外客数・出国日本人数

2026 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2025	2026	伸 率 Change %	2025	2026	伸 率 Change %
1 Jan.	3,781,629 (3,455,149)	3,597,881 (3,242,173)	-4.9 (-6.2)	912,298	1,072,602	17.6
2 Feb.	3,258,491 (2,965,065)	3,466,848 (3,215,752)	6.4 (8.5)	1,181,062	1,093,250	-7.4
3 Mar.	3,497,755 (3,149,434)	3,619,159 (3,221,476)	3.5 (2.3)	1,423,449	1,518,999	6.7
4 Apr.	3,909,128 (3,587,187)	3,692,364 (3,346,567)	-5.5 (-6.7)	961,386	1,042,087	8.4
5 May	3,693,587 (3,368,573)	3,560,256 (3,245,723)	-3.6 (-3.6)	1,076,756	1,127,482	4.7
6 Jun.	3,377,985 (3,110,559)	3,148,754 (2,898,017)	-6.8 (-6.8)	1,054,045	1,090,195	3.4
7 Jul.	3,437,118 (3,161,501)	3,442,100 *	0.1 *	1,205,435	1,191,298	-1.2
8 Aug.	3,428,406 (3,072,139)	3,098,900 *	-9.6 *	1,648,279	1,588,600 *	-3.6 *
9 Sep.	3,267,228 (2,893,816)			1,394,525		
10 Oct.	3,896,524 (3,579,441)			1,243,575		
11 Nov.	3,517,659 (3,224,274)			1,330,014		
12 Dec.	3,617,791 (3,395,228)			1,300,791		
1～8 Jan.-Aug.	28,384,099 (25,869,607)	27,626,300 *	-2.7 *	9,462,710	9,724,500 *	2.8 *
1～12 Jan.-Dec.	42,683,301 (38,962,366)			14,731,615		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2025年の値は確定値である。

◆注3: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆注4: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2025) and provisional, while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for Landing at a Port of Call, Landing in Transit and Cruise Ship Tourists.
Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan.
Crew members are excluded.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

◆Note 5. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

2026年8月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2025年比）

Visitor Arrivals for Aug. 2026 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2025)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2025年 8月	2026年 8月	伸率(%)	2025年 1月～8月	2026年 1月～8月	伸率(%)
総数	Grand Total	3,428,406	3,098,900	-9.6	28,384,099	27,626,300	-2.7
韓国	South Korea	660,917	850,500	28.7	6,123,081	7,420,300	21.2
中国	China	1,018,747	418,000	-59.0	6,711,851	2,904,600	-56.7
台湾	Taiwan	620,753	666,000	7.3	4,509,729	5,402,000	19.8
香港	Hong Kong	226,069	247,300	9.4	1,673,144	1,818,300	8.7
タイ	Thailand	35,499	32,200	-9.3	764,521	790,500	3.4
シンガポール	Singapore	20,512	21,600	5.3	389,972	429,000	10.0
マレーシア	Malaysia	21,143	26,000	23.0	363,216	421,100	15.9
インドネシア	Indonesia	31,419	32,500	3.4	405,008	451,200	11.4
フィリピン	Philippines	44,209	39,100	-11.6	539,690	558,500	3.5
ベトナム	Vietnam	61,215	56,600	-7.5	479,391	505,300	5.4
インド	India	18,620	19,500	4.7	208,043	250,100	20.2
豪州	Australia	41,250	38,200	-7.4	658,668	681,200	3.4
米国	U.S.A.	194,525	197,400	1.5	2,173,032	2,305,300	6.1
カナダ	Canada	51,513	50,600	-1.8	439,002	469,600	7.0
メキシコ	Mexico	13,575	18,600	37.0	118,196	151,300	28.0
英国	United Kingdom	36,690	36,600	-0.2	344,830	364,800	5.8
フランス	France	37,185	40,300	8.4	293,112	318,300	8.6
ドイツ	Germany	35,677	33,700	-5.5	266,576	281,500	5.6
イタリア	Italy	41,098	47,300	15.1	198,948	207,800	4.4
スペイン	Spain	31,990	36,500	14.1	154,307	170,500	10.5
ロシア	Russia	13,044	14,400	10.4	108,001	131,900	22.1
北欧地域	Nordic Countries	9,051	9,400	3.9	122,571	139,000	13.4
中東地域	Middle East	18,354	22,900	24.8	154,137	179,300	16.3
その他	Others	145,351	143,700	-1.1	1,185,073	1,274,900	7.6

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2025年の数値は確定値、2026年の数値は推計値である。

◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。

訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。
駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。

◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

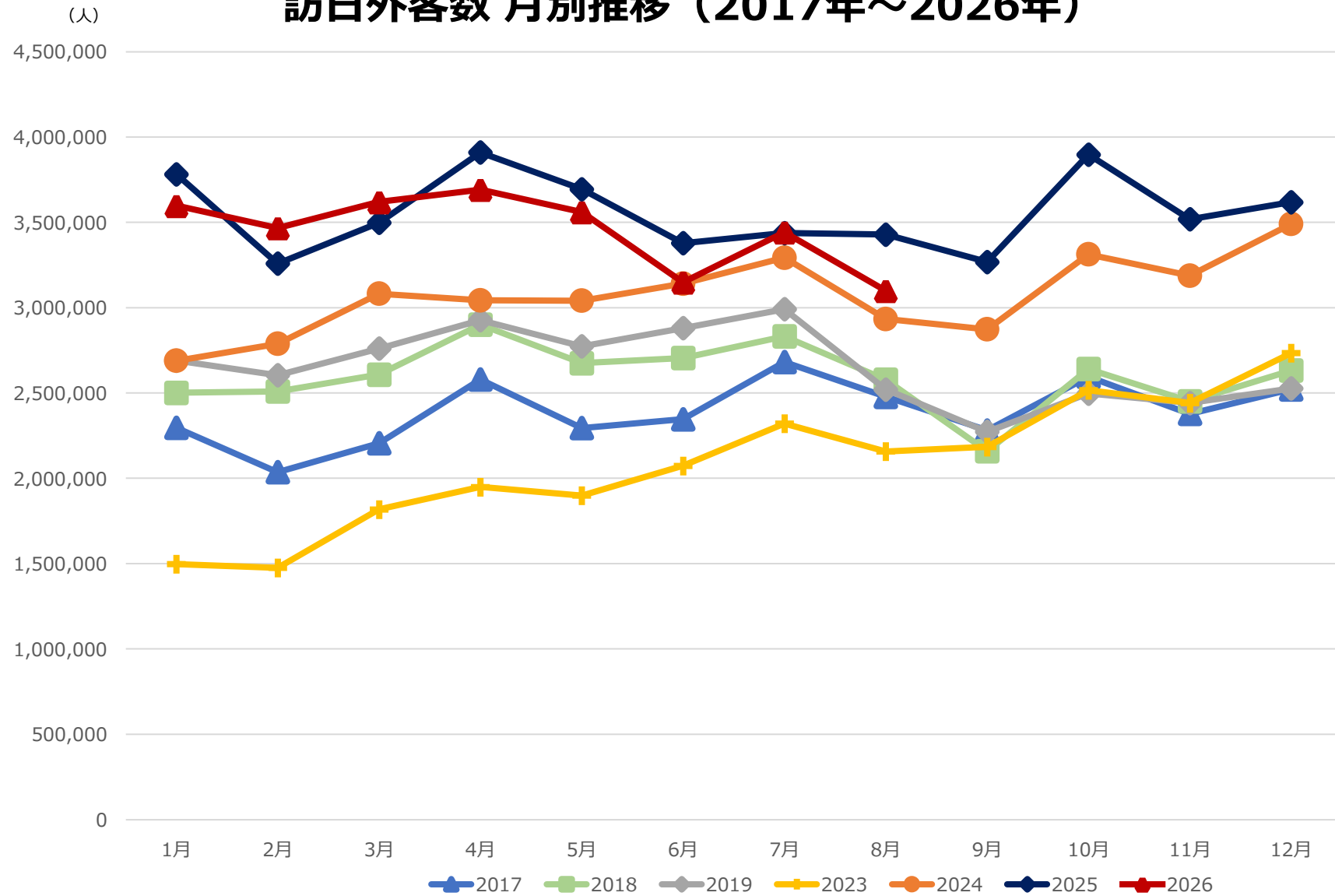
◆Note 2. Above figures for 2025 are definitive, while figures for 2026 are the preliminary ones estimated by JNTO.

◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for Landing at a Port of Call, Landing in Transit and Cruise Ship Tourists.
Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

訪日外客数 月別推移（2017年～2026年）



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により訪日外客数が大幅に減少していた2020年～2022年の数値は除く。
 ※2019年7月以降、日韓情勢悪化等により訪日旅行を控える動きが発生していたこと等もあり、訪日韓国人旅行者数が減少傾向にあったことに留意する。

地域別訪日旅行市場の概況

注) 訪日外客数は2026年8月の数値、これ以外の情報はJNTOで把握している最新の情報(2026年9月10日時点)としている。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とは運休となっていた航空路線で2026年8月から運航が再開したこと、新規就航とは新たな航空路線が就航したことを指す。

注) 多くの市場において円安傾向が継続している。

注) 欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。

1. アジア

① 東アジア

- 韓国は、850,500人(前年同月比28.7%増)であった。台風による航空便への影響等があったものの、継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーや航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。
- 中国は、418,000人(前年同月比59.0%減)であった。中国政府より日本への渡航を避けるよう注意喚起があった。スクールホリデーの影響等はあるものの、航空便の減便の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- 台湾は、666,000人(前年同月比7.3%増)であった。台風による航空便やクルーズ船への影響等があったものの、継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーや航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。
- 香港は、247,300人(前年同月比9.4%増)であった。台風による航空便への影響等があったものの、スクールホリデーや航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

② 東南アジア

- タイは、32,200人(前年同月比9.3%減)であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、昨年は特別休日による4連休があったことに加え、航空便の減便や訪中旅行の継続的な人気の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- シンガポールは、21,600人(前年同月比5.3%増)であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、訪中旅行の継続的な人気の影響等があるものの、祝日やシンガポール～那覇間の復便(2025年12月)、継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を上

回った。

- マレーシアは、26,000 人（前年同月比 23.0%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、訪中旅行の継続的な人気の影響等があるものの、スクールホリデーや祝日、継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。
- インドネシアは、32,500 人（前年同月比 3.4%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、祝日や継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。
- フィリピンは、39,100 人（前年同月比 11.6%減）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、祝日の並びが昨年と比べて悪かったことや航空便数の減少の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- ベトナムは、56,600 人（前年同月比 7.5%減）※であった。スクールホリデーや 8 月末の連休、ハノイ～静岡間の新規就航（2026 年 4 月）の影響等はあるものの、訪中旅行の継続的な人気の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

➤ 留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であることに留意する。

- インドは、19,500 人（前年同月比 4.7%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、デリー～成田間での新規就航（2026 年 1 月）、ムンバイ～羽田間での新規就航（2026 年 6 月）の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

2. 豪州、北米

- 豪州は、38,200 人（前年同月比 7.4%減）であった。継続する訪日旅行人気の影響等はあるものの、現地物価上昇等による海外旅行の抑制の動きの影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- 米国は、197,400 人（前年同月比 1.5%増）であった。8 月は訪日需要が落ち着く時期であるなか、継続する訪日旅行人気や、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。
- カナダは、50,600 人（前年同月比 1.8%減）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるなか、昨年は 9 月の月初めにあった祝日のずれによる影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- メキシコは、18,600 人（前年同月比 37.0%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

3. 欧州

- 英国は、36,600 人（前年同月比 0.2%減）であった。継続する訪日旅行人気の影響等はあるものの、夏場は訪日需要が落ち着く時期であること等から、訪日外客数は前年同月並みとなった。
- フランスは、40,300 人（前年同月比 8.4%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。
- ドイツは、33,700 人（前年同月比 5.5%減）であった。継続する訪日旅行人気の影響等はあるものの、一部の州において昨年より早く8月中旬までにスクールホリデーが終了したことの影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- イタリアは、47,300 人（前年同月比 15.1%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーやバカンスシーズンの影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- スペインは、36,500 人（前年同月比 14.1%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、スクールホリデーやバカンスシーズン、マドリード～成田間の増便の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。
- ロシアは、14,400 人（前年同月比 10.4%増）であった。ウクライナ侵攻による各国からの制裁による影響等が続いているものの、スクールホリデーに加え、経路便の多様化や、クルーズ船の寄港の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

4. 北欧地域

- 北欧地域は、9,400 人（前年同月比 3.9%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、ヘルシンキ～関西間の増便をはじめとした航空座席数の増加の影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。

5. 中東地域

- 中東地域は、22,900 人（前年同月比 24.8%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、一部路線における航空便の再開や増便、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は8月として過去最高を記録した。